

特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会
トレーニング指導者養成講習会 2014 年度開催要項

1. 申請条件

(1) 日本トレーニング指導者協会の有効な個人正会員であること

※申請書類の送付日から養成講習会最終日まで有効であることが必要です。

(2) 学歴及び経歴

下記 a～c のいずれかの事項に該当すること。

- a. 4 年制大学卒業生(卒業見込みを含む)
- b. 短期大学及び専門学校(専修学校専門課程 2 年制以上) 卒業生(卒業見込みを含む)
- c. 高等学校を卒業し、3 年以上の運動指導に従事した経験のある者

※a～cのいずれも卒業(または見込み)を証明する書類が必要です

※c に該当する方は、運動指導歴(本協会指定様式)の提出が必要です

注1) 下記の資格を現在有する方、または過去に取得した経歴がある方は、養成講習会(一般科目と専門科目)の受講と自己学習課題の提出が免除され、認定試験(養成講習会対象)を受験することができます。

※現在有する方は、認定試験受験の申請時に資格が有効であることが必要

※過去に有していた方は、3 年以上のトレーニング指導歴が必要

- ・ 健康運動指導士
- ・ 日本体育協会公認スポーツプログラマー(種類不問・フィットネストレーナー含む)
- ・ NSCA 認定 CPT (Certified Personal Trainer)
- ・ NSCA 認定 CSCS(Certified Strength and Conditioning Specialist)

注2) 下記の資格を過去に取得した経歴がある方は、養成講習会(一般科目と専門科目)の受講と自己学習課題の提出が免除され、認定試験(養成講習会対象)を受験することができます。

- ・ JATI-ATI(トレーニング指導者)
- ・ JATI-AATI(上級トレーニング指導者)

注3) 下記の資格を現在有する方は、養成講習会(一般科目のみ)の受講と自己学習課題(一般科目のみ)の提出が免除されます。

※養成講習会受講の申請時に資格が有効であることが必要

- ・ 健康運動実践指導者
- ・ 日本体育協会公認アスレティックトレーナー、上級指導員、コーチ、上級コーチ、教師、上級教師、スポーツドクター
- ・ 日本フィットネス協会認定 A.D.I(エアロビクダンス・エクササイズ・インストラクター)、A.D.I エグザミネー、A.D.D. (エアロビクダンス・エクササイズ・ディレクター)
- ・ NATA(National Athletic Trainer's Association) 認定 A.T.C(Athletic Trainer Certified)
- ・ ACSM(American College of Sports Medicine) 認定ヘルスフィットネススペシャリスト
- ・ 理学療法士、作業療法士、あん摩マッサージ指圧師、はり師、きゅう師、柔道整復師

2. 養成講習会カリキュラム

認定試験を受験するためには、下記の一般科目と専門科目の全ての科目を受講後、後日指定された期日までに自己学習課題(ワークノート)を提出し、受理される必要があります。

【一般科目】下記の8領域(合計15.5時間)

体力学総論、機能解剖、バイオメカニクス、運動生理学、運動と栄養、運動と心理、運動と医学、運動指導の科学

【専門科目】下記の5領域(合計15.5時間)

トレーニング指導者論、各種トレーニング法の理論とプログラム、各種トレーニング法の実際、トレーニング効果の測定と評価、トレーニングの運営と情報活用

3. 定員

一般科目 100名 専門科目 100名

4. 受講料

- ・ 一般科目 54,000円(50,000円+税) ※テキスト(理論編 改訂版)、ワークノート(一般科目)代込
- ・ 専門科目 59,400円(55,000円+税) ※テキスト(実践編 改訂版)、ワークノート(専門科目)、模擬問題集代込
※養成講習会のテキストとして、一般科目では『トレーニング指導者テキスト理論編 改訂版』、専門科目では『トレーニング指導者テキスト実践編 改訂版』(ともに大修館書店)を使用します。
※テキスト改訂版発行に伴い、ワークノート(一般科目・専門科目)および模擬問題集も改訂版を発行いたします(2014年6月予定)。

5. 申請から受講までの流れ

(1) 申請書類の送付

以下の申請に必要な書類①～②を「特定記録郵便」にて募集期間内に郵送してください。

①養成講習会・認定試験申込書(本協会指定様式)

②下記いずれかの該当する書類

- a. 四年制大学卒業証明書(卒業証書の写し)、または卒業見込み証明書
- b. 短期大学及び専門学校卒業証明書(卒業証書の写し)、または卒業見込み証明書
- c. 高等学校卒業証明書(卒業証書の写し)、運動指導歴(本協会指定様式)

※申請条件の注3)の免除措置をご希望の方は、①・②の書類及び資格を証明する書類の写しを添付してください。

送付先	〒106-0041 東京都港区麻布台3-5-5-907 特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会 資格認定委員会
-----	---

(2) 募集期間

2014年4月1日(火)～2014年7月11日(金) 必着

(3) 受講者の審査と通知

申請書類を審査の上、申請条件が確認でき次第、受講料の支払いに関する案内を送付します。受講料の入金が確認できましたら、受講票とテキストを発送します。

※ワークノート(一般科目・専門科目)および模擬問題集は改訂版が発行次第発送となります。

6. 認定試験

- (1) 養成講習会の所定の科目を全て受講し、指定された期日までに自己学習課題(ワークノート)の提出が認められた方は、認定試験(一般科目・専門科目)を受験することができます。
- (2) 養成講習会で受講できなかった科目があった場合には、次回以降の講習会にて該当する科目のみを受講することが可能です(受講料別途有料)。

7. 日程及び会場

(1) 養成講習会・ワークノート提出期限

- ・ 養成講習会日程 (※時間は変更の場合がございます)

◆一般科目

会場:機械振興会館(東京都港区芝公園 3-5-8)

8月2日(土) 9:30 ~ 18:30

8月3日(日) 9:30 ~ 19:00

◆専門科目

会場:日本赤十字看護大学(東京都渋谷区広尾 4-1-3)

8月23日(土) 9:30 ~ 19:30

8月24日(日) 9:30 ~ 17:50

- ・ ワークノート提出期限

一般科目・専門科目ともに 9月12日(金)必着

※ 上記の提出期限は2014年第1回認定試験(10月26日実施)を受験するための期限です。提出が認められない場合には、養成講習会の受講が修了している場合にも認定試験の受験資格が得られません。

※ ワークノートはすべての設問への解答(記入)が必要です

(2) 認定試験(養成講習会対象) ※詳細は認定試験の開催要項をご確認ください

第1回 認定試験 2014年10月26日(日) 東京セミナー学院(東京都豊島区)

第2回 認定試験 2015年3月29日(日) 東京セミナー学院(東京都豊島区)

8. その他

養成講習会の申請、受講に際して、虚偽または不正等が発覚した場合には、受講及び受験の中止や、認定試験の合格を取り消します。なお、その場合の受講料・受験料等の返金はいりません。

9. 問い合わせ先

特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会

〒106-0041 東京都港区麻布台 3-5-5-907

電話:03-6277-7712 fax:03-6277-7713 e-mail: info@jati.jp

以上